

令和5年度 第1回 浜松市立平山小学校運営協議会 会議録（要点記録）

- 1 開催日時 令和5年4月25日（火） 15時00分～16時45分
- 2 開催場所 平山小学校 ひなぶ館
- 3 出席委員 山田善万、清水和宜、浅野陽江、長坂和彦、山口正詞
清水美穂、加藤良知、山崎仁也、森田佳津子、
- 4 欠席委員 夏目政世
- 5 オブザーバー なし
- 6 学校支援コーディネーター 樋田まさ彥、中澤 利仁
- 7 学 校 足立成寿（校長）、藤社美波（教頭）、飯田雅之（教務主任）
小田真弓（生徒指導）、久米満代（CSディレクター）
- 8 教育委員会 牧野知子（教育総務課）
- 9 傍聴者 なし
- 10 協議事項
 - （1）校長挨拶
 - （2）新規委員・学校支援コーディネーター委嘱書交付（後日）
 - （3）自己紹介
 - （4）会長の選出
 - （5）議長選出
 - （6）熟議 ①平山小学校運営方針、教育課程について（校長）
②「夢育やらまいか事業」について（教頭）
③平山小学校「いじめ防止基本方針」について（生徒指導）
- 11 会議録作成者 CSディレクター 久米満代
- 12 会議記録

司会の藤社(教頭)から、委員総数10人のうち9人の出席があり、過半数に達しているため、会議が成立している旨の報告があった。

会長及び議長の選出について

司会から、会長選出について委員に意見を求めたところ、特に意見はなく、司会より山田委員を推挙する旨の発言があり、全員意義なくこれを承認。また、議長についても山田委員が引き受け頂き、全員異議なくこれを了承した。

13 熟 議

① 平山小学校運営方針、教育課程について (校長)

校長から、別紙資料に基づき学校運営方針について説明あり、委員から下記の発言があった。

- ・『タブレット』は、本当に必要か？あるいは経験のためなのか？(山崎委員)
- ・両方ある。使うことで教育効果はあると思う。デジタル教科書もあり動画にも対応している。数年後にはタブレットが教科書やノートになり、主流になる。指導しながら教師も使い方を鍛錬している。(校長)
- ・少人数なのでタブレットを使って交流することは、かえってまどろっこしいかも。家では、子どもの方がタイピング上手である。(山崎委員)
- ・『読み聞かせ』について。実施時間は朝から昼に変更で確定か？昼の活動となるとボランティアが参加しにくくなるかも。(森田委員)
- ・午前5時間制のため朝の実施は難しい。昼でお願いしたい。(校長)
- ・『ボランティア』呼び掛けの苦労はあるか？(山田会長)
- ・昨年度の「才の神学習」にあったように、地域で学ぶ事は有意義である。協力をお願いしたい。(校長)
- ・探したら才の神饅頭のレシピが出てきた。平山地区だけでなく長根地区でも探せば地域学習の素材はありそう。(森田委員)
- ・『挨拶』についてはどうか？(山田会長)
- ・近所の1年生が入学したので、朝一緒に歩くようにした。子どもが敬語である。よく教育されている。(浅野委員)
- ・外の人に挨拶できれば、80点。いやな時もある。100点でなくてもよいのでは。子供はわきまえている。家の子供には挨拶や返事が返ってくるまで言う。(森田委員)
- ・校門入った時や先生を見た時に、スイッチが入るようだ。(山崎委員)
- ・行きと帰りと違う。(加藤委員)
- ・子供の挨拶を育てるのは大人。街頭指導時、良くできているが、子ども同士では、無口(山田会長)
- ・地域の人も見かけた時、声掛けすることが大事。(森田委員)
- ・やたらに声をかけると不審に思われる。(山口委員)
- ・嫌われない程度のおせっかいは良い。(森田委員)
- ・協働センターで、自転車に乗った子供(おそらく西小生徒)が、わざわざ寄ってきて挨拶をしてくれた。(清水委員)
- ・みかん切子さんに「3ヶ日の挨拶はすごい」と言われた。(森田委員)
- ・挨拶をする子は、その良さを知っている。大人も声掛けを。(山田会長)
- ・自身の子供が大きくなり、子供と接する機会が少ない。北区の研修会で、『いじめ』について話が合った。昔と違い、現状を把握できていない。3年間で勉強したい。(長坂委員)

② 「夢育やらまいか事業」について(教頭)

教頭から、本校の特色ある活動として引き続き『みかん哉裁を通した体験学習』『才の神宿場の学び』『自転車部活』について取り組む、という案が出され、委員から下記の意見があった。

- ・ 3項目とも、すでに取り組んでいる。進めて良いのでは。(山田会長)
- ・ 自分は他地区から来たが、子供がみかん3大恩人の話をしてくれる。地域の方の話を聞くのは、良い事。(清水委員)
- ・ 子供から聞いて、大人も知りたい。大事にしたい。(加藤委員)
- ・ 本物に触れるのは良い経験。(山田会長)
- ・ 地域を知れば知るほど、地域を好きになる。新しい学校運営協議会のメンバーから、もっと深い話が聞けそう。(森田委員)
- ・ 自転車大会の経験は、平山小出身という自信になる。力を入れたい。(森田委員)

③ 平山小学校「いじめ防止基本方針」について(生徒指導)

生徒指導教諭から説明があり、さらに詳しくは学校ホームページにアップしている。昨年度数件の事案があり、地域と連携していじめ防止体制を構築していきたいとの話があった。それを受け下記の意見があった。

- ・ 昨年度の事案は解決できたのか？(山田会長)
- ・ 解決した事案もあるが、継続して様子を見ている事案もある。(生徒指導)
- ・ 同じ事でも人によって捉え方が違う。言葉も凶器になることがある。(加藤委員)
- ・ 家庭環境によって捉え方が違う。個別の対応が大切。(山田会長)
- ・ 兄弟喧嘩や夫婦喧嘩でも、「相手の立場になって」「自分がそうされたらどう？」と問っている。(森田委員)
- ・ 相手の気持ちを考えられる子になるよう教えるのも難しい。(加藤委員)
- ・ 遊びを通して分かるようになると良い。(森田委員)
- ・ 親切にしすぎても良くない事もあるが、傷付くのは良くない。周りの大人が気を遣う必要がある。(山田会長)
- ・ 本校は少人数なので、幼稚園からの人間関係が固定され、変わろうとしても変わらない。少人数で良い所もあるが、悪い所もある。(山田会長)

① ② ③ の項目について協議の結果、全員異議なくこれを承認した。

1 4連絡事項

- ・ さくら連絡網への登録依頼。
- ・ 本会議の会議録は、ホームページで公開される。名前の掲載の了承を得る。
- ・ 第2回は令和5年6月23日(金) 14:30～
第3回は令和5年9月22日(金) 15:00～
第4回は令和6年2月16日(金) 15:00～ (藤社)